



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1

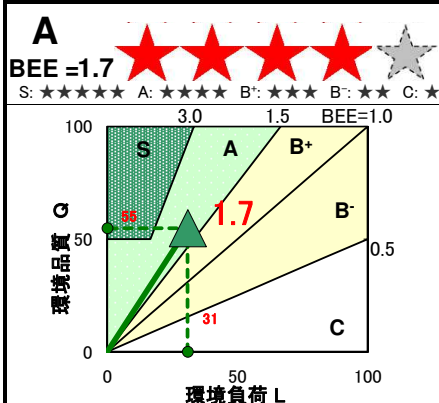
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市淀川区十三東計画 東敷地 新築工事		
建設地	淀川区十三東1丁目		
建築用途	共同住宅・物販店舗・図書館・保育所・駐車場		
建築主	阪急阪神不動産(株)		
設計者	鹿島建設(株)、(株)類設計室		
敷地面積	7,274.86	m ²	
建築面積	4,475.44	m ²	
延床面積	84,420.90	m ²	
構造/階数	RC造 / 地上39階、地下1階		
完了年(予定)	2026年5月		

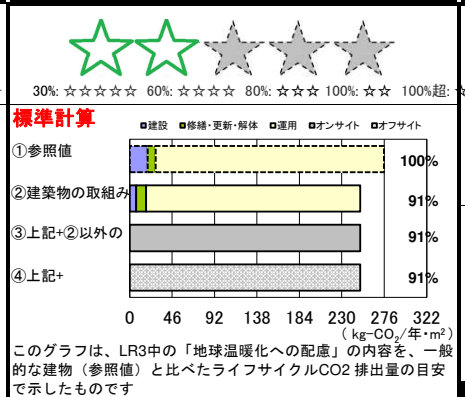
1-2 外観



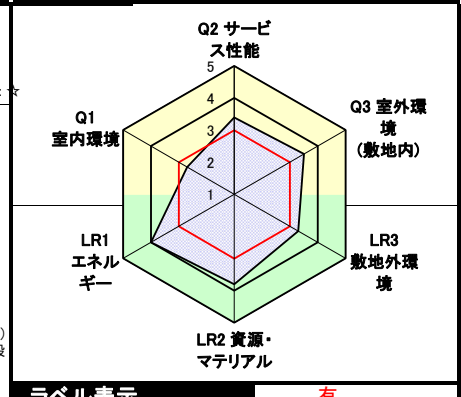
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



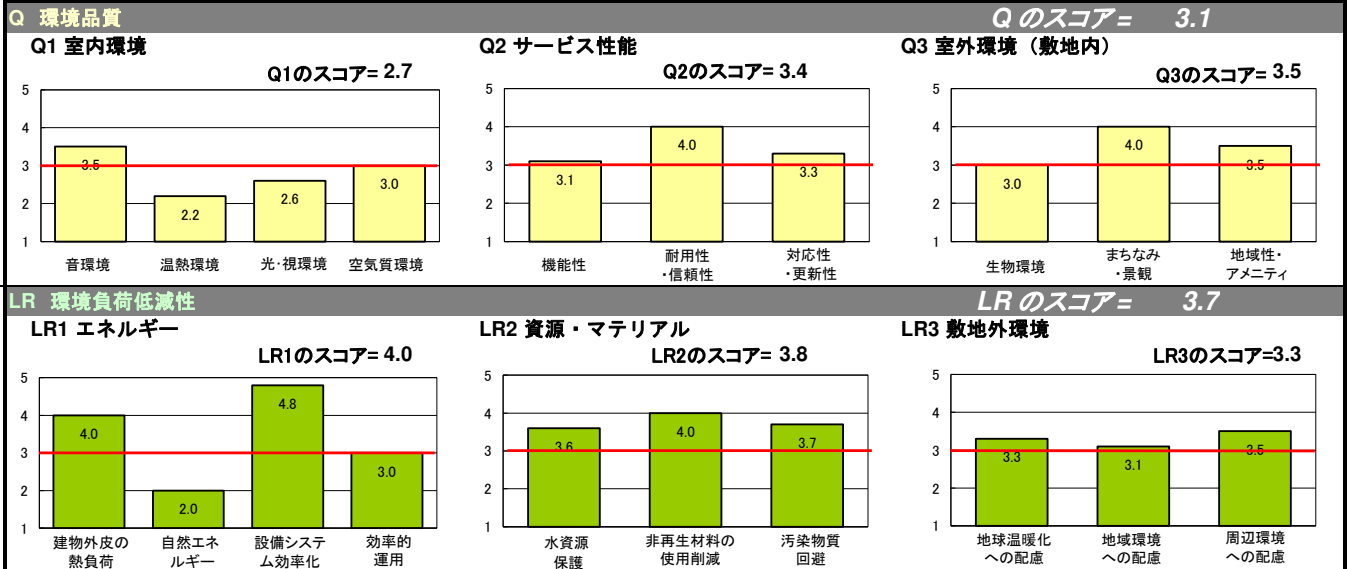
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 十三の新しいランドマークとなる象徴的なタワーの足元には、4周道路に対して公開空地を設け、豊かな歩行空間を設えることで、街の活性化を促す。		その他
Q1 室内環境 高い遮音性能の建具の採用や住戸内の床の遮音性能を高めることで音環境の向上を図る。	Q2 サービス性能 制振装置の採用や高い耐震性能、躯体や設備配管の長寿命化などにより、耐用性・信頼性の向上を図る。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により良好な景観を形成するなど、まちなみ・景観への配慮に努め、建物内外の空間の提供による地域貢献により地域性への配慮に努めた。
LR1 エネルギー 断熱材により建物の熱負荷を低減し、ルームエアコンなどの高効率設備の採用により設備の効率化を図る。	LR2 資源・マテリアル 躯体に高強度の部材を採用することによる材料使用量の削減や、専有部や共用部の床材にリサイクル資材であるビニル床シートや陶磁器タイルの採用により、非再生資源の使用量削減を図る。	LR3 敷地外環境 シミュレーションで風環境評価指標によるランク評価を行い風害の抑制に努め、また、光害対策ガイドラインに基づき光害の抑制に努めることで周辺環境へ配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.3
配慮事項	耐久性に優れた材料を選定することにより補修サイクルを長くし、CO ₂ 排出の抑制を図った。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 3.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内に可能な限りの緑地率を確保できる計画としている。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.0
配慮事項	ZEHマンションの仕様を満たす断熱計画を行うことで室内環境の向上を行っている。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.8
配慮事項	ZEHマンションの仕様を満たす設備計画を行うことでエネルギー削減を行っている。

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BEI][BEIm]
外皮性能	等級4 (相当)	0.66
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] -	住宅部分[BEI] 0.77
		非住宅部分[BEI][BEIm] 0.98